

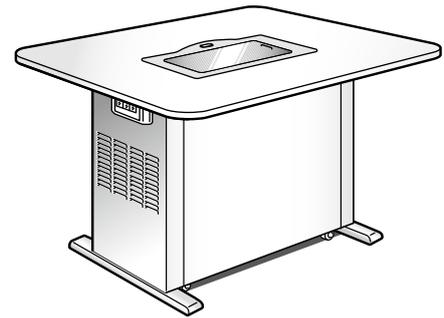


2105871H02301



# 業務用空気清浄機

形名  
WQ-FT13D-W 〈テーブルタイプ〉



WQ-FT13D

## 据付工事・取扱説明書

据付工事を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてお使いください。

### 販売店・工事店様へ

- 据付工事は販売店・工事店様が実施してください。間違った工事は、故障や事故の原因になります。

### 据付場所の選定

次のような場所には据付けないでください

- 空調設備の吹出口の近くなど風のあたる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿度の高いところ
- 屋外
- 飲食用テーブル
- 喫煙室
- 病院（診察室）

### お客様へ

- この説明書をよくお読みになり正しくお使いください。とくに「安全のために必ず守ること」をご使用前に必ず読んで安全にお使いください。
- この説明書はお読みになった後、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管のうえ、ご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、お役立てください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りになり説明書と共に保管してください。

## もくじ

お客様へ

工事店様へ

	ページ
安全のために必ず守ること…	2～3
各部のなまえとはたらき…	4
据付方法…	5～6

工事店様へ

	ページ
同梱部品の確認…	4

お客様へ

	ページ
使いかた…	6
お手入れ…	7～8
故障かな？と思ったら…	9
アフターサービス…	12
仕様…	12

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

No servicing is available outside of Japan.

# 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 **警告** 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

 **注意** 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

●図記号の意味は、次のとおりです。

	禁 止		分 解 禁 止		接 触 禁 止
	水 ぬ れ 禁 止		水 場 使 用 禁 止		
	指 示 に 従 い 必 ず 行 う		電 源 プ ラ グ を 抜 く		ア ー ス 線 接 続

## 工事店様へ

### 警告

	傾斜があったり、がたつきがある場所に据付けない		改造しない 火災・感電・けがの原因になります。
	製品が動いたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。		
	交流100Vを使用する		アースを確実に取付ける 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
	直流や交流200Vを使用すると火災や感電の原因になります。		

### 注意

	テーブルの上に乗らない 落下・転倒等でけがをする原因になります。		部品の取付けは確実に 部品の接触が悪く火災になるおそれがあります。
	テーブル板に水をかけない テーブル板が吸水して変形するおそれがあります。		据付けの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因になります。
	組立作業は必ず2人以上で行う 1人で行うとけがをするおそれがあります。		

お客様へ

**警告**

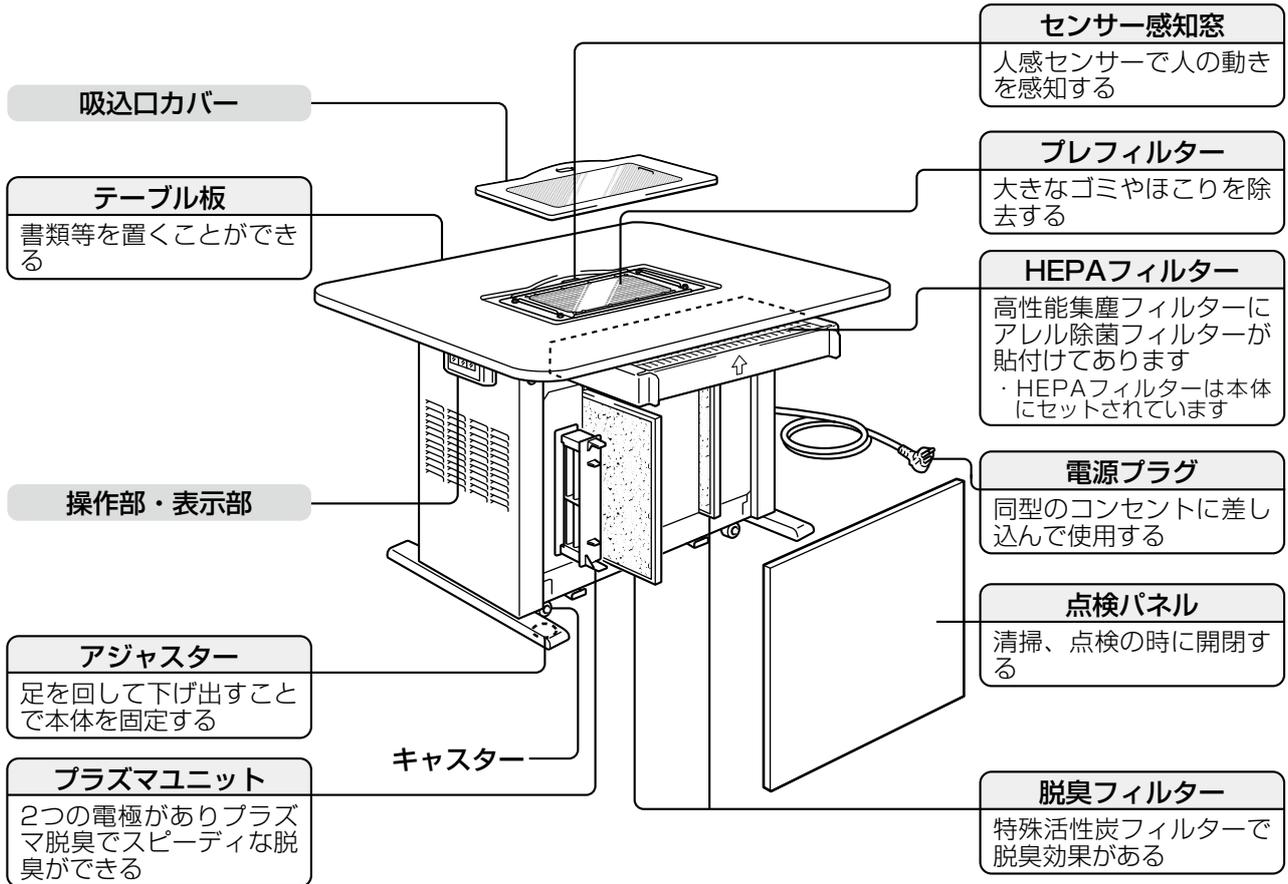
	<b>製品の近くで可燃性ガスを含むスプレー等を使用しない</b> 火災のおそれがあります。		<b>改造や工具を必要とする分解はしない</b> 火災・感電・けがの原因になります。	
	<b>吸込口にタバコの灰や火の粉を入れない</b> 火災の原因になります。			<b>電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭く</b> 火災の原因になります。
	<b>清掃時にプレフィルターを取りはずさない</b>			<b>交流100Vを使用する</b> 直流や交流200Vを使用すると火災や感電の原因になります。
	<b>プラズマユニットを水洗いしない</b> 火災・感電の原因になります。		<b>お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く</b> 感電やけがをすることがあります。	
	<b>製品や本体内部に水をかけない</b> ショートや感電のおそれがあります。			<b>アースを確実に取付ける</b> 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

**注意**

	<b>テーブルに乗らない</b> けが（落下・転倒等）・故障をする原因になります。		<b>お手入れの際は手袋を着用する</b> 着用しないとけがの原因になります。	
			<b>プラズマユニットの電極をさわらない</b> けがの原因になります。	<b>換気をする</b> この製品は換気扇ではありません。一酸化炭素等は除去できませんので、換気をしてください。
	<b>長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く</b> 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。		<b>異常がある場合は電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてお買上げの販売店に点検・修理を依頼する</b> 感電や漏電、ショートなどによる火災のおそれがあります。	
	<b>テーブル板に水をかけない</b> テーブル板が吸水して変形するおそれがあります。		<b>電源プラグの抜き差しは電源プラグを持って行き、根元まで確実に差し込む</b> 感電やショートして発火する原因になります。	
	<b>お手入れ後、部品の取付けは確実にを行う</b> 部品の接触が悪く火災になるおそれがあります。			

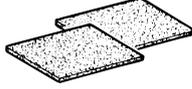
お客様へ  
工事店様へ

# 各部のなまえとはたらき



工事店様へ

# 同梱部品の確認

プレフィルター ..... 1枚 	吸込口カバー ..... 1枚 	座金組込ボルト ..... 4本 	脱臭フィルター ..... 2枚 
--	---	--	--

包装箱を開梱するときは、カッターナイフ、ドライバー等で中の部品を傷付けないよう注意してください。

工事店様へ

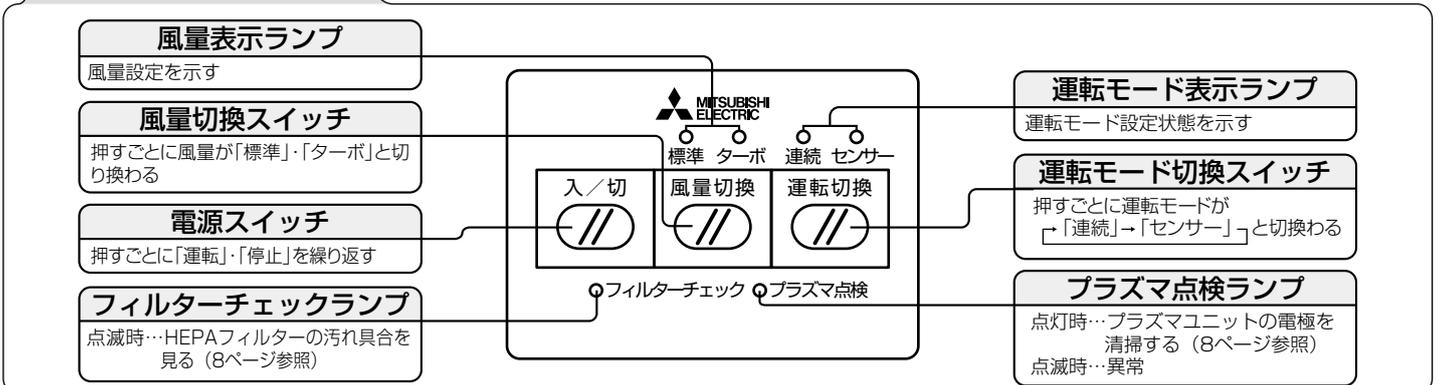
テーブル板は別売りです。据付工事を始める前に、下記のテーブル板が準備されていることを確認してください。

## 別途手配部品 <フラットタイプ>

商品名	形名
幅90ホワイト	WQ-F90D-W

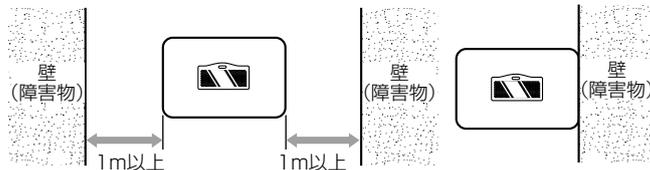
### 操作部・表示部

全ての機種に共通



## 効果的な捕集のために

- エアコン等の送風機器の気流が本体にあたらないようにする。
- 風通しのよい通路脇や窓近くは避ける。(窓は閉まっても、外部との温度差により気流を発生することがあるため)
- 吐出口側を向き合わせて複数台並べる場合は2m以上の間隔を取る。
- 吐出口と壁(障害物)との距離は1m以上離す。  
1m以上離すことができない場合は、吐出口を壁(障害物)に密着させて据付ける。



## においの拡散を抑えるために

- フィルターはこまめに点検し、においが気になり始めたら早めに交換する。

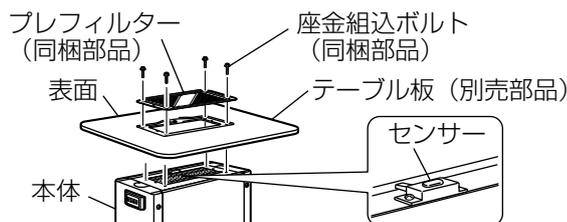
## 1 本体の固定

据付場所に本体を移動し、本体を固定するアジャスターが床に接するまで回して下げ、固定する。(4か所)



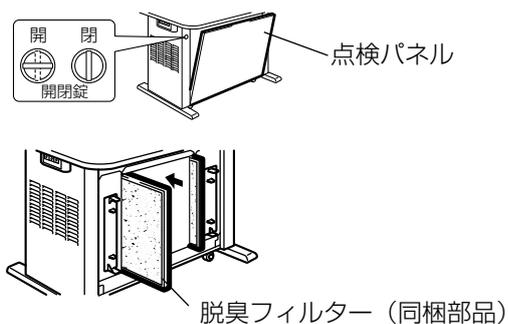
## 2 テーブル板・プレフィルターの取付け

- 1 テーブル板の表面・裏面を確認する。
- 2 テーブル板を本体のネジ穴に合わせて置く。
- 3 プレフィルターをテーブル板の穴に合わせて置き、その上から座金組込ボルト(4本)を締め付け固定する。テーブル板をネジ穴に合わせて置く時、センサー部に当てないようにご注意ください。



## 3 脱臭フィルターの取付け

- 1 左右の開閉錠をコインなどで90°左に回し、点検パネルを持って手前に開ける。
- 2 脱臭フィルターを袋から取り出す。
- 3 本体の開口部奥につきあたるまで差し込む。  
● このとき脱臭フィルターを傷つけないよう、ゆっくり差し込んでください。



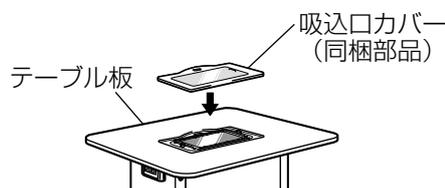
## 4 点検パネルを元通り取付ける

点検パネルの下側を差し込み、上側左右2か所の開閉錠をコインなどで90°右に回して固定する。



## 5 吸込口カバーの取付け

吸込口カバーをテーブル板開口部にのせる。  
※センサー部を傷つけないようご注意ください。  
※吸込口カバーとセンサー部が合わない場合は、テーブル板の取付けで調整してください。



## 6 電源プラグを差し込む

- 同形のコンセントに電源プラグを差し込む。

## （お客様へ）使いかた

この製品では一酸化炭素(CO)は除去できません。また、この製品は医療用具ではありません。

### 使用上のお願い

- 吹出口や吸込口をふさがらないでください。（機能低下）
- フィルター類やプラズマユニットをはずしたまま使用しないでください。（故障の原因）
- センサー感知窓に強い力を加えないでください。（破損の原因）
- 吸込口に水などをこぼしてしまったときは電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてお買上げの販売店にご相談ください。
- テーブルの上に立ち上がったたり、踏み台がわりに使用しないでください。（けが・破損の原因）
- 製品を移動するときは、床の段差や溝に注意し転倒しないよう気をつけてください。（けが・破損の原因）

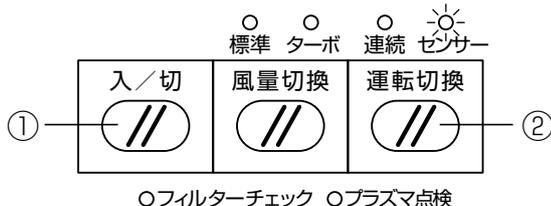
センサー運転と連続運転があります。お好みの運転を選んでください。

#### ■センサー運転とは

センサーが人を感知して、ターボ運転を開始する。人がいなくなった後3分間ターボ運転を続け、その後標準運転に切りかわり、残りの残置運転※（下段参照）後自動的に停止する。

#### ■センサー運転のしかた

- ①電源スイッチを「入」にする。
- ②運転モード切換スイッチを押し、「センサー」を選ぶ。

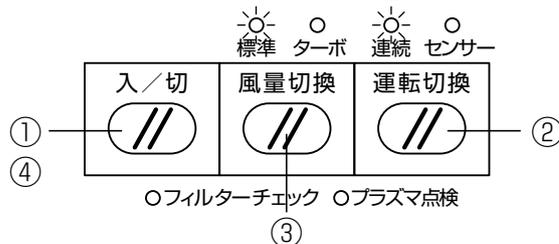


#### ■連続運転とは

選んだ風量で運転し続ける。

#### ■連続運転のしかた

- ①電源スイッチを「入」にする。
- ②運転モード切換スイッチを押し、「連続」を選ぶ。
- ③風量切換スイッチを押し、「ターボ」または「標準」を選ぶ。
- ④使用後電源スイッチを「切」にする。



電源スイッチを入れると運転モード・風量とも前回使用時（停止前）の設定で運転が始まります。

#### ■残置運転時間の設定……………運転スイッチ「切」の状態で行う。

時間	ランプの状態	
切りかわる	5分 連続 (点滅)    センサー (点滅)	「連続」のみ点滅
	10分 連続 (点滅)    センサー (点滅)	「センサー」のみ点滅
	30分* 連続 (点滅)    センサー (点滅)	「連続」「センサー」が同時に点滅

\*工場出荷時は30分に設定されています。

\*残置運転時間(5分、10分、30分)は、3分間のターボ運転を含みます。

- ①運転モード切換スイッチと風量切換スイッチを同時に押す。
- ②運転モード表示ランプ2個が同時に点滅する。
- ③運転モード切換スイッチを押し、時間を設定する。（左図）
- ④電源スイッチを押す。（設定の確定と元に戻る）

#### ■各種設定のリセットのしかた（工場出荷時の設定に戻す）……………運転スイッチ「切」の状態で行う。

- 運転モード切換スイッチ、風量切換スイッチ、電源スイッチの3つを同時に押す。

# （お客様へ）お手入れ

この製品は空気中の粉塵やにおいを取り除き、機械内部に取り除いた粉塵やにおいを蓄積しますので、定期的なお手入れが必要です。お手入れをおこたりますと性能が低下し、故障や寿命低下をまねきます。

## お手入れのめやす

清掃する部分	めやす（実施時期）	方 法
製品外観 { 吸込口カバー センサー感知窓 } 含む	汚れた都度	中性洗剤を含ませたやわらかい布で汚れをふいた後、乾いた布でふきとる。（吸込口は持ち上げると簡単に取りはずせます）
プレフィルター	1週間～1か月ごと	プレフィルターは取りはずさず、掃除機などで汚れを吸い取る。
空気取入口・吹出口	汚れた都度（1か月に1度）	掃除機などで汚れを吸いとる。
HEPAフィルター	フィルターチェックランプ 点滅時	表面の汚れがラベル（本体内のHEPAフィルター右直下）の色と同じくらいになったとき、お買上げの販売店から購入し交換する。
プラズマユニット	プラズマ点検ランプ点灯時 または3～6か月に1度	電極の先端を歯ブラシなどで軽く払う。
脱臭フィルター	10年に1度 （HEPAフィルター5年に 1度）	お買上げの販売店から購入し、交換する。

- 交換時期や掃除の回数は、およそのめやすであり使用条件によって変わります。
- HEPAフィルター・脱臭フィルターは絶対に洗わないでください。洗っても効果は再生しません。

## 警告

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く（感電やけがをすることがあります）
- プレフィルターを本体から取りはずさない（変形して火の粉が入ると火災の原因になります）

## 注意

- お手入れの際は手袋を着用する（着用しないと金属等の端面でけがをすることがあります）
- お手入れ後の部品の取付けは確実に（部品の接触が悪く火災になるおそれがあります）

## プレフィルターのお手入れ

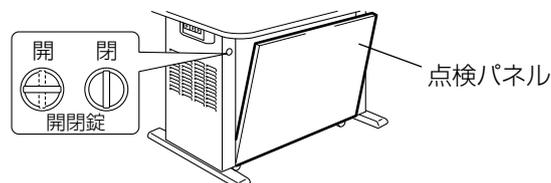
- 1 吸込口カバーをははずす。
- 2 プレフィルターを固定したまま、掃除機などでほこり等汚れを吸い取る。
- 3 吸込口カバーを取付ける。

※プレフィルターは本体から取りはずさない。



## 点検パネルの開閉のしかた

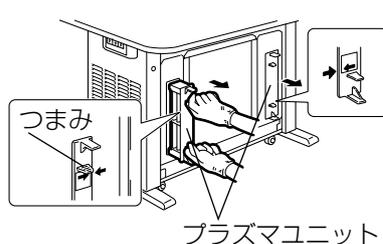
- 〈開ける時〉 左右の開閉錠をコインなどで90° 左に回し点検パネルを持って手前に開ける。
- 〈閉じる時〉 先に下側を引っ掛け、上側を閉め、左右の開閉錠をコインなどで90° 右に回し固定する。



## お客様へ お手入れ (つづき)

### プラズマユニットのお手入れ

- 1 つまみを持ってプラズマユニットを手前にはずす。(2個)
- 2 電極先端のほこりを歯ブラシで軽く払う。
- 3 矢印の方向に注意して、元通り本体内にプラズマユニットを納める。



プラズマ電極  
(のこぎり歯状態のもの)  
※電極に手で直接さわらない (けがの原因)

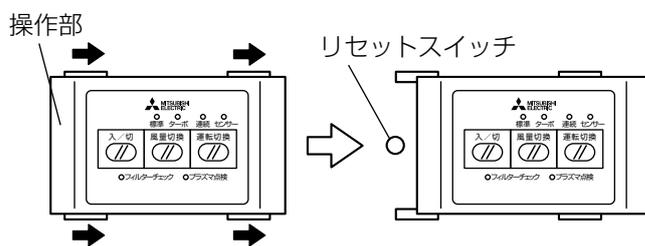
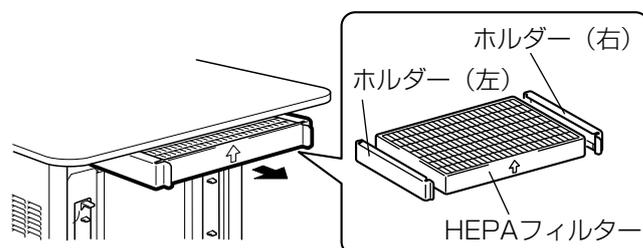
### HEPAフィルターの交換

汚れがラベル (HEPAフィルター右直下) の色と同色程度になったとき交換してください。

フィルターチェックランプ点滅時 (運転時間1000hで点滅します) にも点検し、汚れを確認してください。HEPAフィルターは5年に1度の交換を推奨いたします。

※交換のめやすは使用時間や使用環境 (ほこりの多い場所など) によって変わります。

- 1 左右のホルダーごとHEPAフィルターを引き出す。
- 2 左右のホルダーをはずす。
- 3 新しいHEPAフィルターの上下を確認し、左右のホルダーを付け、本体内に納める。
  - 上下を間違えると本体内に納まりません。
- 4 点検パネルを閉じ、電源プラグをコンセントに差し込む。
- 5 操作部を右にずらして、中のリセットスイッチを押す。
  - フィルターチェックランプが消灯します。
  - 点滅していないときもHEPAフィルターを交換した場合は同様のリセット操作をおこなってください。
- 6 操作部を左にずらして閉じる。

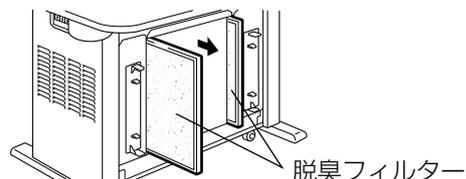


### 脱臭フィルターの交換

脱臭フィルターは10年に1度の交換を推奨いたします。

※交換のめやすは使用条件 (使用時間や使用環境) によって変わります。

- 1 脱臭フィルターを引き出す。
- 2 新しい脱臭フィルターを袋から取り出す。
- 3 新しい脱臭フィルターを本体開口部の奥にあたるまで差し込む。
  - 脱臭フィルターが傷つかないようにゆっくりと差し込んでください。



# お客様へ 故障かな？と思ったら

■次の場合、下表に従って点検・処置してください。

症 状	原 因	処 置
全然運転しない	1. 停電	通電されるまで待つ
	2. 電源プラグが抜けている	電源プラグをコンセントに差し込む
	3. 電源スイッチが「切」のままである	電源スイッチを「入」にする
	4. 点検パネルが開いている	点検パネルを確実に閉める
	5. HEPAフィルターを取付けてない	HEPAフィルターを取付ける
	6. HEPAフィルターのホルダーを取付けてない	HEPAフィルターのホルダーをHEPAフィルターに付け本体内に取付ける
	7. センサー感知窓が汚れている	汚れをとる
吸い込み具合が悪く音が大きい	1. HEPAフィルターが目詰りしている	HEPAフィルターを交換する
	2. 脱臭フィルターが目詰りしている	脱臭フィルターを交換する
	3. プレフィルターが目詰りしている	プレフィルターを掃除機などで清掃する
	4. 空気取入口・吸込口が汚れている	掃除機などで清掃する
	5. 脱臭フィルターが袋のまま取付けられている	袋から出し取付け直す
吹出口からにおいがする	1. プラズマユニットが汚れている	プラズマユニットを清掃する
	2. 脱臭フィルターが寿命	脱臭フィルターを交換する
	3. 製品各部分が汚れている	吸込口カバー、プレフィルター、空気取入口、吹出口を清掃し、HEPAフィルターを交換する
本体の振動が大きい	1. 不安定な場所に据付けられている	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 据付場所を水平なところに移動する</li> <li>● 台などをあてがい本体を水平にする</li> </ul>
プラズマ点検ランプが点灯する	プラズマユニットが汚れている	プラズマユニットを清掃する。清掃後、点検パネルを閉じて電源スイッチ・運転モード切換スイッチ・風量切換スイッチの3つを同時に押しリセットする。それでもすぐにプラズマ点検ランプが点灯するようならば、お買上げの販売店に修理を依頼する
プラズマ点検ランプが点滅する	故障です	お買上げの販売店に修理を依頼する
フィルターチェックランプが点滅する	HEPAフィルターが汚れている (運転時間約1,000時間で点滅する)	ラベルの色と同じくらいであればHEPAフィルターを交換する。交換後、操作部をずらしリセットスイッチを押す(8ページ参照)

■次の現象は故障ではありません

現 象	理 由
プラズマ脱臭時にかすかに「シュー」という音やオゾンの臭いがする	プラズマ脱臭中はかすかな音やオゾン臭がする場合があります。 (音の大きさやオゾン臭は使用する環境により、変化します。) (発生するオゾンは低濃度で人体に害はありません)
通りがかっただけで運転を開始し、約10秒間で停止する	回路の特性によるものであり、故障ではありません。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店にご相談ください。





# アフターサービス

アフターサービスはお買上げの販売店にお申し付けください。

## 保証書（別添付）

- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
- 内容をよくお読みのとあと大切に保管してください。

### 保証期間

お買上げ日から1年間です。  
(HEPAフィルター・脱臭フィルターは消耗品です)

## 補修用性能部品の保有期間

- 当社は、補修用性能部品を製造打切り後、7年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 交換用フィルターに関するお問い合わせ

- お買上げの販売店または下記へ

〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号  
三菱電機株式会社 中津川製作所 電話 0573-66-8219

## メンテナンス契約のおすすめ

- お買上げの販売店または下記とメンテナンス契約を結ばれますと、定期的にメンテナンスを実施します。フィルター交換等も便利です。

### 定期メンテナンスに関するお問い合わせ先 三菱電機システムサービス

北海道支店 北海道札幌市厚別区大谷地東2-1-18… ☎011-890-7524  
北日本支社 宮城県仙台市宮城野区中野1-5-35… ☎022-353-7811  
東京商品支社 東京都世田谷区池尻3-10-3… ☎03-5431-7729  
中部支社 愛知県名古屋市東区大幸南1-1-9… ☎052-721-0138  
関西支社 大阪府大阪市北区大淀中1-4-13… ☎06-6454-3917  
中四国支社 広島県広島市南区大州4-3-26… ☎082-281-4181  
九州支社 福岡県福岡市博多区東比恵3-12-16… ☎092-483-8205

※電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

# 仕様

形名	WQ-FT13D		
	100V 50/60Hz		
電源	50Hz		60Hz
消費電力 (W)	標準 125 ターボ 145		標準 145 ターボ 205
処理風量 (m <sup>3</sup> /min)	標準 8 ターボ 11		標準 7 ターボ 11
騒音 (dB)	標準 49 ターボ 53		標準 44 ターボ 53
適用床面積 (畳)	標準 37 ターボ 51		標準 32 ターボ 51
集塵方式	HEPAフィルター(アレル除菌フィルター付)		
集塵効率 (%)	99.97 (計数法0.3μm) 標準時		
脱臭方式	プラズマ脱臭・特殊活性炭フィルター		
脱臭効率 (%)	一過性効率58/循環系効率99 (25分) 標準時		
外形寸法 (mm) (テーブル板取付時)	幅	奥行	高さ
	1200	900*	700
質量 (kg)	約46		
電源コード	3m (アース付3芯プラグ)		

※：WQ-F90D装着時

お客様 メモ サービスを依頼される とき便利です。	形名	
	お買上げ年月日	年 月 日
	お買上げ店名 (住所) (電話番号)	( ) _____

# 三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。